

学校教育目標（鴨居中学校区および中学校の全体構造図）



具体的課題（「横浜の子ども」の姿の具現化に向けて重点的に育成する資質・能力）

	豊かな心の育成	健康でたくましい体の育成	国語力及び学習の基礎的能力の育成	コミュニケーション能力の育成	情報能力を生き抜く能力の育成	社会の変化に対応する能力の育成
中学校	・豊かな人権感覚、意識の育成 ・豊かな情操の育成・体験活動の充実 道徳の時間 自然教室 平和学習 修学旅行 伝統文化 山百合祭 職業体験 教育相談	・鴨居中学校健康、体育プラン ・体力づくり運動 ・命の教育 食教育 体育大会 部活動 保健だより	・国語科における言語活動 ・外国語体験活動の充実 合唱大会 学習相談 少人数制授業 TTによる授業 体育の種目選択制 特別支援	・外国語体験活動の充実 ・創作活動を通じた伝えあい ・学校行事での異年齢交流等 宿泊行事 英語学習形態 (AET,TT) 音楽、美術授業の充実 学校行事の充実	・情報活用能力の育成 ・情報モラル、マナーの育成 職業体験 進路学習 技術、家庭科授業の充実 社会科授業の充実 情報モラル・ネチケットの学習	・環境教育・ものづくり・食教育 ・キャリア教育 ・福祉教育・安全教育(防犯、防災) 環境学習 生徒会活動 食教育 安全教育(防犯、防災) 福祉施設訪問 キャリア教育(職業・進路学習)
小学校	・ルールを守る規範意識や礼儀の定着 ・環境整備 日常の整理整頓	・体力の向上 休み時間の外遊びの励行 みどりっ子タイム(縄跳び)	・各学年の学習事項の確実な定着 ・読書タイム 「読む」「書く」「計算」の指導の徹底	・望ましい人間関係づくり ・英語活動、国際理解教室の充実 集団活動(各教科、なかよしタイム等) 体験活動の充実	・情報モラル、マナーの育成 ・情報活用能力の育成 ICT学習の充実 体験活動の充実	・安全教室の充実・福祉教育の充実 校内防犯等 地域の福祉施設訪問やみどりっ子まつりで高齢者の方々と交流
	小・中 挨拶運動	小・中 部活体験	小中 授業改善	小・中 文化祭ノ	小・中 情報モラル	小・中 環境ポスターノ

教科などの指導の重点（重点的課題の解決にあたって重点化する指導内容）

	国語	社会	算数/数学	理科	音楽	図工/美術	体育/保健体育	家庭/技術/家庭	YICA/英語	道徳	特別活動	総合的な学習の時間	個別支援
小・中学校	小 緑小 「話す・聞く」「書く」「読む」の様々な活動を通し、問題解決能力を育成する。様々な人々と交流し、相手や立場に応じて話したり聞いたりする力を育成する。小 竹山小 「話す・書く」「読む」の伝達力を高めることで豊かな表現力が育つようになり、基礎、基本的な表現能力を身に付ける。コミュニケーション力の充実 言語感覚を豊かにし実生活に生かす 読書を理解力を深める。	小 緑小 社会的な事象を的確に把握し、理論的に思考し表現する力を育成する。互いの考えや意見を認めながら、自分の見方・考え方を補充・修正する。(体験的・問題解決的な学習の充実/ 論述や意見交換をする活動) 小 竹山小 学校の学びを基に問題解決的な学習展開を図り、社会認識や確かな判断力の育成に取り組めます。中 基礎、基本的な学習や問題解決的な学習の充実 話「話し」横濱型習熟度別指導の充実 実生活に即した課題の追求	小 緑小 基礎的・基本的な算数の知識及び技能を習得する。互いの考えや意見を認めながら、自分の見方・考え方を補充・修正する。新しい問題場面での問題解決能力を身に付ける。小 竹山小 基礎・基本を身に付け、社会生活に役立つよう数学的な見方・考え方を身につけることができるように取り組めます。中 基礎・基本的な知識及び技能の「習得」基礎・基本的な知識及び技能の「活用」横濱型習熟度別指導の充実 実生活に即した課題の追求	小 緑小 生命を尊重する態度を養う。自分の考えの考察や比較をし、問題解決を通して思考力・判断力・表現力を育む。小 竹山小 見通しを持って実験・観察をすることで科学的思考力が育つように取り組めます。中 基礎・基本的な知識及び技能の「習得」基礎・基本的な知識及び技能の「活用」横濱型習熟度別指導の充実 実生活に即した課題の追求	小 緑小 音楽を愛好する心情と豊かな感性や情操を育成する。表現技能と鑑賞能力を育成する。小 竹山小 音楽の楽しさ、美しさを味わう生活の中に生かそうとする心情を養うように取り組めます。中 音楽を愛する心情と、豊かな感性や情操の育成音楽活動の基礎的な技能を身に付ける。様々な音楽文化への理解を深める	小 緑小 形や色などを基に、自分のイメージをもつことができるようにし、自分の表現を意図的、持続的に追求する姿を育成する。自分の表現を追求しながら、他者との交流することを通して、他者の表現方法への理解を深め、コミュニケーション能力を育成する。小 竹山小 工夫して造形活動に取り組むことにより豊かな感性や想像する喜びが身に付くよう取り組めます。中 基礎・基本的な知識、技能を習得し主体的に自分の表現の主題を追究・探求 共感的支援の充実	小 緑小 運動の楽しさを味わい、めあてを持って体力の向上に取り組む態度を育成する。運動の持つ特性や魅力に応じて、基本的な知識や技能を身に付け、運動を豊かに実践することができる能力を育成する。小 竹山小 運動の楽しさや喜びを味わう体験を生かし、自分の生活に運動を取り入れ、健康で安全な生活をするように取り組めます。中 運動の楽しさ、喜びを味わう体力を高め、心身の調和を図る 公正、協力、協同の意欲を高める。基本的な知識、技能を身に付け実践する	小 緑小 衣食住など関する実践的・体験的な活動を通して、日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付ける。家庭生活を大切にすることを学び、家庭の一員として生活をよりよいようとする実践的な態度を育てる。小 竹山小 家庭生活に関心を持ち、生活をよくするために実践的・体験的活動を通してよりよい家庭生活を作り上げようとする態度を育てることに取り組めます。中 生活と技術のかかわり 自立に必要な衣食住に関する基礎的な知識と技術 自ら課題を見いだし問題解決的な学習活動を充実させる。	小 緑小 外国語を用いて様々な相手と互いの思いを伝え合う体験を通して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。外国語を通して異なる文化を体験的に学ぶことにより、言語や文化の違いを共通点として理解する。中 言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成 4技能のコミュニケーション能力の基礎の育成	小 緑小 自分のよさを生かし、目標に向かってねばり強くやり遂げる態度を養う。思いやりや謙虚な心もち、互いに信頼し合って協力し助け合うことのできる態度を養う。小 竹山小 社会の一員として生活していくための道徳的価値の自覚と実践力向上に取り組めます。中 望ましい生活習慣、自主的に考え、行動に責任を持つ感謝の気持ちをもち、謙虚に他に学ぶ、生命の尊さを理解し、誰に対しても良さを生かす 協力し合って、集団生活の向上に努める	小 緑小 様々な集団行動を通して、自己の可能性や良さに気づき、互いに認め合いよく活用できる能力を育てる。環境教育、キャリア教育、食教育、安全教育(防犯、防災)、ものづくり、福祉教育などで、横浜の特色を生かした体験活動や人々との交流を通して、社会の変化に対応できる能力を育成する。小 竹山小 地域や社会に目を向け、多様な学び方で問題解決を図り、自分の思いを自分らしく表現できるようにします。中 横断的・総合的な学習や探求的な学習 自ら課題を見付け、学び、考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる 生活力としての自覚を深め、自己を生かす能力を養う。	小 緑小 社会の変化に必要となる知識、技能を習得し、その知識、技能を実際の生活や学習において活用できる能力を育てる。環境教育、キャリア教育、食教育、安全教育(防犯、防災)、ものづくり、福祉教育などで、横浜の特色を生かした体験活動や人々との交流を通して、社会の変化に対応できる能力を育成する。小 竹山小 地域や社会に目を向け、多様な学び方で問題解決を図り、自分の思いを自分らしく表現できるようにします。中 横断的・総合的な学習や探求的な学習 自ら課題を見付け、学び、考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる 生活力としての自覚を深め、自己を生かす能力を養う。	小 緑小 子ども一人ひとりの教育的ニーズを把握し、具体的な活動や体験を通して、社会に必要な知識、技能、態度及び習性を身に付けさせ、現在及び将来の自立と社会参加の基礎を養う。小 竹山小 日常生活に必要な基本的習慣や態度、基礎能力、社会生活に参加する能力や態度を養う。健康で明るい生活を営むために必要な心身の諸機能の発達を促す。中 生徒の障害の状態及び成長過程や特性等に応じ、生徒一人ひとりが生き生きと学びや充実感を味わい、自分の思いや願いを広げるとともに、社会生活に必要な態度と能力を育成
横浜の時間	基礎、基本的な知識、技能の習得により「伝え合う力」を高めコミュニケーション力を豊かにしていく 情報社会の中表現力を身につけて実践する 言語を豊かにし、その場に応じた表現力をつける。	社会的な見方・考え方の育成 社会の形成に自ら参画していく 資質及び能力の育成 社会的な事象を比較・関連付け、総合する学習 体験的・問題解決的な学習活動 横浜の伝統や文化の尊重・継承	基礎・基本的な知識及び技能の習得・活用 思考・判断・表現力等を高め、合理的・論理的に考察 学び合う態度 環境教育 調べ学習(数学・社会・地域) 計測・分類・グラフ化・論理性・推測	自然環境と人々の生活の歴史との関連を学ぶ 環境作りのために何かを考える 社会生活を支えるために必要な「エネルギー」や「物質」への認識を深める	我が国の音楽文化に親しみ、愛着を深める。我が国や郷土の伝統音楽をとりあげる 体験的・問題解決的な学習を行うことにより、音楽文化と生活についての理解を深める	創造性をはくむ造形体験の充実 美術文化への関心を高め主体的に味わう活動 地域・文化・芸術を学習 暮らしの中の生かせる造形生活と社会のかかわり、伝え合う活動	生涯にわたって運動に親しむ態度を育成 集団的活動を通してコミュニケーション能力を育成 健康、安全に関する理解、自らを改善する資質、能力の育成 自己の生命を尊重し、主体的に他者と関わる態度を育成	基礎・基本的な知識技能の習得 習得した知識及び技能を活用し思考力・表現力・判断力の育成 自らを改善する資質、能力の育成 自己の生命を尊重し、主体的に他者と関わる態度を育成	主体的にコミュニケーションを図る中で、英語を4技能領域にわたって活用できる。異文化を理解するとともに自国の文化への理解を深め、異なる文化を持つ人々と共に生きようとする態度を身につける	自主的に考え、誠実に実行しその結果に責任をもつ 自己の生命を尊重する多感な感性や、考え方を整理して自己対話をする 話し合いを通してコミュニケーション能力を育成する 人間としてよりよく生きていく道徳的実践力の育成	文化的な行事において活動の成果を発表する場としての活動 遠足・旅行・集団宿泊的行事において自然や文化にふれ、目的地で学習や探求的な活動の活動 勤労生産・奉仕的活動において勤労体験や地域社風に貢献する活動	「横浜(まち)の自然や社会、人とかかわりながら体験的・問題解決的な学習 各教科等習得した力を相互に関連付け実際の生活場面で活用し課題解決に向け探求的な学習活動 環境 伝統文化 平和学習 職業体験 生き方教育	将来の自立と社会参加を目指すために、主体的に問題解決に取り組む資質や能力、態度を育てる。人とかかわりながら身近な問題を解決しようとする意欲や考えの力や身につけた知識や技能を主体的に活用しようとする力を育てる。

具体的取組（重点課題の具現化のため計画的に推進する取組）

	「横浜の時間」の創設	小中学校英語教育の推進	読解力向上に向けた横浜型指導モデル	1人ひとりのニーズに対応した教育の実現
小学校	地域の特色を生かし、地域とかかわりながら、体験的・問題解決的な学習活動をおこない、めざす「横浜の子ども」の育成の実現をめざします。	YICAや国際理解教室で英語に慣れ親しみ、国際社会の中でも進んで人と関わろうとするコミュニケーション能力を育成します。	朝読書の時間を設定し、本を読む習慣を身につけさせ、読む力、読み取る力を育てます。 学校図書館の機能の充実を図ります。 国語科授業の充実を図ります。 全教科を通して読解力を育成します。	多様な児童の行動に対して効果的な指導を行うために、子どもたちに寄り添い、児童理解の充実を図ります。 特別な支援が必要な児童に対して計画的な指導体制のもと支援に当たります。 少人数指導、習熟度別指導の取り入れ、個々の児童に応じられる教科指導の充実を図ります。
中学校	「ネイチャー」、「カルチャー」、「フューチャー」の3つの課題に取り組むことにより、地域とかかわりながら、体験的・問題解決的な学習活動を行い「横浜の子ども」の姿の実現をめざします。	「横浜国際コミュニケーション」活動・YICA 小学校の「聞く話す」の学習に、中学校の「読む」「書く」の学習を加え、「スピーチ力」「リポート力」を伸ばし、より高いコミュニケーション能力を育成します。	「読書」読む習慣と、読解力の向上を図ります。 学校図書館の機能の充実を図ります。 国語科授業の充実を図ります。 全教科を通して「読解力」を育成します。	「学習相談」、「教育相談」、「個人面談」等個々のニーズを受け入れる体制の充実を図ります。 個々の生徒に応じた支援を行うための特別支援教育の充実を図ります。 外部機関との連携を図る等の幅広い対応の実践を推進します。